

遺跡と自然の屋根のない博物館

江華島

(カンファド/강화도)

江華島は歴史探訪ファンが多く訪れる島。昔から通商・国防上の要地であり、島を囲うように至る所に城郭門や砲撃台が残っているほか、高麗時代には都が置かれたこともあるため宮殿址や山城が残っています。ソウル市内から車で約1時間半でいけるので日帰り旅行にも最適！！



江華島・主な観光地編

鉄道がないため、自分で行かならバスやタクシーを利用しなくてはなりません。弊社の専用車+ガイドを利用すれば無理なく効率よく観光することができます。

草芝鎮(チョジジン)

この場所は、海上から進入する外敵をさえぎるため熾烈な戦いを繰り広げた戦跡地。江華島は地理上西から来た外敵がソウルへ攻め込む際に必ず通るルートだったためこのようなものが設置されたとのことです。写真にあるような砲台がここ以外にも島のいたるところに今も残っています。



伝燈寺(チョンドンサ)

372年に作られた韓国最古の寺で、高句麗時代の高僧が建立しました。寺内には釈迦三尊のある大雄宝殿、薬師殿などの文化財をはじめ、樹齢600余年の銀杏の木など、あちこちに見所があります。境内に続く道も緑がおいしげり、ほっと一息つける場所です。



江華歴史博物館+コインドル

先史時代から近世までの国防遺跡などを一目で見ることのできる歴史館。島めぐりをする前の事前学習に最適。コインドル(支石墓)とは世界的に分布した古代の石墓の一種で、ほとんどは富や権力のある人の墓です。韓国と日本では支石墓、中国では石棚、その他の地域ではドルメンと呼ばれています。



江華平和展望台

この展望台は、韓国で最も近い距離から北朝鮮住民の暮らしぶりが肉眼で見られる場所で、南北相互理解の幅を広げて民族の同質性を回復し、平和的統一基盤を固めていく文化観光空間として活用するために建設されました。写真ではわかりにくいかもかもしれませんが、対岸に北朝鮮の人たちの街が見えます。



風物(プンムル)市場

韓国で【市場】は欠かせないもの。江華島も例外ではありません。在来伝統市場の名所化を目的として2007年に新築され、現代的な設備を持つ文化観光型市場として生まれ変わりました。また2と7の付く日には風物市場を中心に仁川唯一の5日市も開かれます。野菜、魚介類、日用品などなんでも売っています。



江華高麗人参センター

上記の風物市場と合わせて訪れたいのが【高麗人参センター】です。市場のすぐ隣にあります。朝鮮戦争(韓国では韓国戦争)時に、人参の本拠地である北朝鮮・開城(ケソン)から江華島に避難してきた人々が本格的に栽培を始めたという江華人参です。



江華島・グルメ編

江華島は昔から臨津江(イムジンガン)と漢江(ハンガン)の合流地点に近く、カニや鰻漁が発達したらしいです。これらを食べに毎年ソウルからたくさんの方が江華島へやってきます。

カンジャンケジャン(蟹の醤油漬け)定食

チャムケ(シナモクスガニ)と呼ばれる小さな蟹を醤油漬けにしたもの。リーズナブルにいただける定食が人気で、カンジャンケジャン、ご飯、スープ、そして沢山のおかずがつく人気のメニューです。カニ味噌をご飯に混ぜて食べると非常に美味です。
【1人前 ₩20,000(約¥2,300)】



鰻焼き

日本での鰻という「うな重」や「ひつまぶし」でよく食べると思いますが、韓国では、焼肉のように焼いて生姜の千切りや生ニンニクをのせてサンチュ等で包んで食べるのが一般的です。



韓国・台湾・中国・東南アジア専門店
(OTOA正会員 NO.335)

TEL 03-3831-4295
FAX 03-5812-7085

担当

大野



(株)HMC
ハンドメイドツアー

ホームページ
メールアドレス

<http://www.handmadetour.jp/>
tour@handmadetour.jp